

# 故郷への熱い思い

## 初日から活発に討議

【ホノルル】日外間聴世界のウチナンチュの情熱と故郷沖繩への熱い思いがハワイで二つになった。ホノルル市の東西センターで一日(日本時間二日)、海外で初めて世界の沖繩系人が集う第一回世界のウチナンチュ(WUC)会議が、第七回WUB世界大会と併せて開会した。こんな

に熱い会合は初めて(牧志泰三WUB沖繩会長)といふように、ハワイ沖繩運合会などホランティア中心の手作りの会議にもかかわらず、世界十カ国から約四百人が参加。ウチナンチュの精神を受け継ぎ、県系人ネットワーク構築で新たな発展を目指そうと、活発な討議を繰り広げた。

第1回  
世界のウチナンチュ会議  
HAWAII 2003  
ALOHA

会の盛り上がりを象徴するように、二〇〇八年に移民百周年を迎えるプ

ラシルでの第二回WUC会議開催が早くも内定。WUBプラシルの与那嶺真次会長は「プラシルの県系人は約十五万人で、海外で最大の移民社会がある。お金では買えないウチナンチュのルーツがわれわれの支えになっている」と胸を張った。

米アトランタ県人会で立ち上げたい」と情報交換に期待を込めた。ウチナンチュ民間大使の平良恵子パーマーさん(次)は「国際結婚」をテーマにした分科会に参加を予定。一戦後、国際結婚で北米に渡った県人女性が多く、県人会活動も女性を中心だ。国際結婚の悩みを解決する団体を

立ち上げたい」と情報交換に期待を込めた。ウチナンチュ民間大使の平良恵子パーマーさん(次)は「国際結婚」をテーマにした分科会に参加を予定。一戦後、国際結婚で北米に渡った県人女性が多く、県人会活動も女性を中心だ。国際結婚の悩みを解決する団体を

立ち上げたい」と情報交換に期待を込めた。ウチナンチュ民間大使の平良恵子パーマーさん(次)は「国際結婚」をテーマにした分科会に参加を予定。一戦後、国際結婚で北米に渡った県人女性が多く、県人会活動も女性を中心だ。国際結婚の悩みを解決する団体を



世界のウチナンチュ会議の開会セレモニーを盛り上げる民族芸能=1日、ホノルル市の東西センター